

〔6月〕人口の動き

人口	4,146 人
世帯数	958 世帯
出生	9 人
死亡	4 人
転入	18 人
転出	6 人

(6月末住民登録人口より)

ひがし しらかわ 広報

第123号

発行
東白川村 公民館
岐阜県加茂郡東白川村
TEL(東白川)1

印刷
中部印刷KK

昭和44年8月5日発行



暑さには
負けない

真夏の日光を浴びながら、元気に運動することどもたち。

暑さ、寒さに負けないからだは、こうした運動の中でつくられるのです。

(五加小学校にて)

待望

屋体建築が本決まり

三月完成めざし いよいよ着工

東白川中学校 神土小学校の屋内体育館が昭和四十四年度事業として、いよいよ来年三月完成をめざし建築が決定しました。

両校に現在ある講堂はその面積も少なく、体育館としての機能を發揮することもできず、数年來広い体育館の建築が要望されてきました。

しかし、財源の問題、土地確保の問題などで早期実現はむづかしく、各方面での折衝が続けられてきました。このほどやっと神土小学校裏の土地の確保も完了、国庫補助金も決定し、着工の運びとなったものです。

建物は、目下名古屋市の総和一级建築事務所で本設計が行なわれていますが、八月下旬には人札が予定されています。

基本設計から見る体育館は、鉄骨カラートタン葺まで、幅二十二メートル、長さ三十六メートル、

延面積、九百十二平方メートルのものとなり、バレー、バスケット

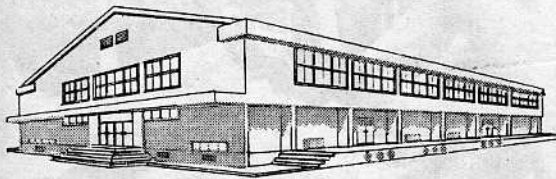
トなら二面もとれる大きなものとなります。

また、同時に敷地予定地内にある教員住宅も取り壊されるため、昨年からの旧舞台東に住宅の新築を行なっていますが、ことしも一棟(二戸建)と、越原に一棟の新築工事が始まっています。

(左は屋内体育館の完成予想図です。)

屋内体育館完成予想図

神土小学校
東白川中学校



農業委員選挙

全員が無投票当選

任期満了に伴う農業委員会委員選挙の告示がさる七月八日に行なわれ、この日から立候補届の受付がはじめられました。縮切日である十一日までに十五人が立候補されました。

農業委員の実数は本村の場合十五人で、立候補者の数が実数を越えないため無投票となり、十五日の選挙会で全員当選が決定されました。

今回当選された新しい委員は、次のとおりです。

- | | | | | |
|-----|----|----|---|---|
| 平 | 田口 | 泰造 | 無 | 新 |
| 下親田 | 安江 | 利行 | 無 | 新 |
| 上親田 | 古田 | 忠 | 無 | 新 |
| 中通 | 村雲 | 静雄 | 無 | 現 |
| 神村 | 安江 | 一夫 | 無 | 新 |
| 中谷 | 田口 | 琢也 | 無 | 新 |
| 加舎尾 | 今井 | 光彦 | 共 | 新 |
| 西洞 | 安江 | 清志 | 無 | 現 |
| 日向 | 松岡 | 恭三 | 無 | 新 |
| 陰地 | 安江 | 功 | 無 | 新 |
| 黒洲 | 安江 | 正義 | 無 | 現 |
| 大明神 | 安江 | 淳六 | 無 | 新 |
| 宮代 | 熊崎 | 貞治 | 無 | 新 |
| 下野 | 今井 | 嘉造 | 無 | 新 |

■台風に備えましょう

毎年、八月から九月の末までには、二つや三つの大きな台風がくるものと覚悟しておかなければなりません。日本全体からみれば、八月に上陸する台風が最も多く、とくに西日本に來襲しています。ところが八月下旬から九月にかけては東日本に上陸する傾向が強いです。

家の整備などできているでしょう。台風対策についてはどこのご家庭でも十分研究されていることですが、案外忘れていたのがトランジスタラジオや懐中電燈の電池の用意です。そのときになって買いに走っても、さて、わが家のトランジスタラジオにどんな電池が入っているのかわからないといったことはよくあることです。特殊なものは普通の店にないこともあります。買いたくても電池の用意をしておくことはこの季節の主婦の心がけの一つです。重要書類の点検や救急箱の整備もこの機会に……。

■田、畑の埋立てには、許可が必要ですよ

最近宅地造成のため、田畑などの埋立て工事が盛んに行なわ

災害を受けたら 税の減免手続きを

わが国は 世界でも災害の多い
国のひとつに数えられています。
なかでも台風や集中豪雨による被



相談室

②

(問)
私は、今月満七十歳になりま
した。
七十歳になるとだれもが老行
福祉年金をもらえるという話を
聞きましたが、軍人恩給などを
受けていても年金をもらえるで
しょうか。

(答)
老令福祉年金は、明治四十四

生は、毎年のように全国各地に
発生しています。
ところで、このような災害によ
って財産に被害を受けた場合には
税金の面でも次のような救済措置
が設けられています。

- ① 源泉徴収税の徴収猶予または
還付
- ② 予定納税額の減額
- ③ 報酬や料金に対する源泉所得
税の徴収猶予
- ④ 所得税などの全額免除または
一部軽減
- ⑤ 納期郎の延長及び申告や申請
などの期限の延長

長い間の梅雨が続き皆さんには
不安な毎日でした。これからも台
年四月一日以前に生まれたひと
が満七十歳になったときから支
給されますが、全額国庫負担の
ため支給に制限があります。
あなたが受けておられる軍人
恩給や厚生年金の老令年金、普
通扶助料などは二万四千円以上
あると全額支給停止になりま
す。戦争による公務扶助料、遺
族年金などは、十三万五千五百
円以上が限度額になっており、
それ以上あると支給されませ
ん。
また、一定以上の所得がある
場合も支給されないとあります。
(住民係)

春蚕も好成绩

機械化で一歩前進

ことしは春から異常な天候が統
き、桑栽培や、飼育面においての
生産性の向上が心配されていまし
た。

特に春蚕期に入ると同時に、異
例な晩霜の被害を出すなど、まゆ
の生産計画、各営農計画の完全な
実施も危ぶまれました。

しかし、五月十六日から村内三
回にわたり、新しく取り入れた稚
蚕自動給桑機装置によって、春蚕
の飼育がすすめられた結果、期待
どおりの成果があげられました。

省力養蚕技術の積極的な導入と
一貫した機械開発によって、ます
ます生産性が高くなることは、養
蚕農家に光明を加えたものといえ
ます。

桑葉も、平素の肥培管理の効果

順位	納税区	期限内納付率
1	口田親	100
1	大下中	100
1	中谷	100
1	加舎	100
1	西尾	100
1	日洞	100
1	柄向	100
1	黒山	100
1	宮代	100
1	大沢	100
1	久須見	100
14	平神	99.55
15	大上	98.50
16	親田	98.24
17	上坂	97.16
18	曲付	96.76
19	神地	95.21
20	陰柏	37.27

昭和44年度村、県民税第1期分納付状況
たときは、早目に納付または役
場事務係にご相談下さい。

① 蚕生産実績

組合	飼育戸数	飼育数		生産数量				総数
		43年	44年	上	玉	くず	毛	
神土	84	297	261.75	10,136.8	59.7	163.7	88.7	10,448.9
越原	39	80	84.50	3,410.1	4.6	63.34	12.67	3,490.71
五加	20	45	43.50	1,656.7	9.74	48.14	13.08	1,727.66
曲坂	5	15	14.00	572.8	-	24.9	4.4	602.1
東白川	148	437	403.75	15,776.4	74.04	300.08	118.85	16,269.37

あがり、年ごとに拡充の強化に
ある桑園の造成とならんで、収量
も増加しています。
これからも、大規模養蚕農家育
成による自立経営を目ざし、桑園
一ヘクタール、まゆ一トンの経営の
造成は間近かなようです。

けいじばん

■六月の人の動きあれこれ
―出生―
陰地 安江春兼 大樹(二男)
黒河 高木 誠(長男)
下親田 安江保美 保奈美(長女)
陰地 小林 博 将矢(長男)
陰地 安江信一 淳(長男)
神村 村雲勝也 昌久(長男)
平 古田政春 俊哉(長男)
勝子

―死亡―
(平) 安江正次郎
(日向) 安江みやゑ

■おわび

前号(一二二号)のこの欄の
死亡で日向、安江光次とありま
したが安江光枝の誤りでした
訂正しお詫びします。

議 会 誌 要 要

第二回定例会

四百四十万円を補正

病院決算認定ほか四議案を可決

七月二十四日、東白川村議会第二回定例会が開かれました。

この定例会は、東白川病院事業会計決算の認定ほか、四議案の審議と産業土木常任委員長の災害復旧対策についての中間報告、議会が推薦する農業委員の推薦など行ないました。

その結果、議決事件についてはいずれも原案どおり議決され、会期一日で閉会しました。

この議会では、総額四百三十六万九千円の予算補正が定まりましたが、その主なものは次のとおりで

監査委員に神戸さん

農業委員も決まる

前監査委員の安江多菜氏が議長

⑦

担金 十七万一千円
土木費 六十九万四千円
道路測量費負担金 十七万円

県道改良工事寄付金 二十六万三千円

教育費 十七万円
体育館設備費 十七万円

災害復旧費 四十九万五千円
向山林道災害復旧工事 十一万円

穴沢林道災害復旧工事 二十六万四千円

諸支出金 百十万円
宅地購入費 百十万円

この財源として、今年度新しく配分されることになった競輪益金配分金、二百四十八万六千円を見込みその他次の財源が充当されます。

民生費 二十八万円
東白川保育園用机、椅子購入費 十五万円
五加保育所務室改造費 八万五千円

農業費 五十七万五千円
白川茶試験地製茶工場設置費負担金 十八万円

寄付金 四百三十六万九千円

苦しい病院経営

一般会計から

六百万円補助

病院事業会計は、人件費の値上がり、薬品費の増加、医師確保の困難、加えて病院を利用する患者の減少などが重なり、一般会計から六百二十八万七千円を補助するという結果になりました。議員からも次のような要望が出ました。

田口(稔)議員

病院会計の決算結果から見ると村内の患者が村の病院を利用する率は五十パーセント以下で、半数以上が村の病院以外の医療機関を利用しての現実をよく考えて、村当局は、病院を利用してもらうよう、PRする必要がある。

安江(勝)議員

病院は、村民の健康と生命を守る重要な施設であるので、国に対して病院経営に対する助成を強く要望されたい。

田口(庄)議員

公営の小規模医療機関が広域的に組合を組織し、その力で国に対して援助の運動を望む。

以上のように、村当局に対して患者の利用率が非常に低いので、その対策として、国の公営病院経営に

議 会 短 信

■六月二十日、教育民生部常任委員が村内小学校視察を行ない、次の要望事項を村長に申し入れました。

越原小学校

(1)教員住宅建設にあわせ、井戸を掘らしたい。

(2)教室外の天井と、土壁の改装をされたい。

神戸小学校

(1)物置きと焼却場を移動してほしい。

五加小学校

(1)給食室のカウンターを改良されたい。

東白川中学校

(1)土間・廊下を板張りにされたい。

各学校共通

(2)不用物品を競売等により処分されたい。

■七月九日、総務常任委員協議会が開かれ、当面する問題について協議し、次のような要望事項を村長に申し入れました。

(1)消防の火の元巡視表に、プロパンガスの定期検査と、ゴム管の取り替えの欄を設けてほしい

(2)夏の赤痢対策を強化されたい

(3)川の汚染について取締りを強化されたい。

(4)平焼却炉の煙突を補修すること。

たばこは村内で

買いましょう

たばこ税は、村の公共事業

と。

早く舗装の林道

答成疑に諸問題に当面する

している舗装計画を大幅に追加して、早急に重要路線の整備を要望する。

つたりしてはいないかということである。こうした徴収技術について、村長は特に指導監督を強化して、完全窓口徴収を実施されるよう要望する。

村長

村長

(一)競輪組合配分金の使途は、決められていない。村は一般的事業の財源に充てる考えである。

(一)体育館の建設委員は、行政的なものを含まないという見解で、報償費として支払う予定で、条例に基づかないものである。

(二)体育館の社会体育面から見た付属施設等については、予算化していないが、今後善意の寄付などがあれば、そうした施設面にも充当したい。

(二)試算表の提出が遅れているのは、事務局がカルテの点数整理に追われているためであるが、今後は少しでも早く試算表を村長に提出するよう指導する。

(三)米倉庫の補助金交付は考えていない。

(三)診療費一部負担は、窓口徴収することは原則であるので、これの徴収技術については、指導監督をいっそう強化するよう努力したい。

今井(好)議員

(一)競輪組合配分金は、八・一七

災害関係に使われることを要望する。なお、県ではその使途を指定しているか。

(二)体育館の建設について、今後社会体育面から見た付属施設(便所など)が必要になるが、これの設置について村長の考えは、どうか。

(三)ことし農協が建設を予定している、米倉庫は農家には大事な事業であるので、村当局の積極的な指導と、これに対して補助体制などを望む。

(四)村内各道路は、利用度が高くなってくる反面、管理に非常に多くの労力・費用を要し、地元の負担が多くなっているが、村の計画

一般質問

(四)道路の軽舗装は、計画にそって実施していく。しかし、舗装基盤整備のための毎年配布している砂利の管理ができていない部落もあり遺憾である。今後の舗装については、道路愛護に熱意のある部落から実施したい。

(四)固定資産税の課税税率については、標準税率まで引き下げる考えはないか。

田口(庄)議員

(一)固定資産税の課税税率については、標準税率まで引き下げる考えはないか。

(二)体育館建設委員の報酬を支払う場合は、村条例第三十七号に規定する必要があるか。

(二)昭和四十四年度の地方交付税算定は終わったか。また、災害についてどの程度見込まれているのか。

田口(庄)議員

安江(勝)議員

(二)毎月 病院事務局が作成し、村長に提出する試算表は、遅くとも翌月の五日ころまでに、村長に提出するよう指導された。

(三)本年度から具体化された、広城市町村圏に県下では、飛騨、可茂の二カ所が申請されているが、具体的にどのようなものか、またこれの指定による財政面のしわ寄せはないか。

(三)診療費の一部負担の徴収は、昨年比で努力の後がどうか。

(三)本年度から具体化された、広城市町村圏に県下では、飛騨、可茂の二カ所が申請されているが、具体的にどのようなものか、またこれの指定による財政面のしわ寄せはないか。

(三)診療費の一部負担の徴収は、昨年比で努力の後がどうか。

(三)本年度から具体化された、広城市町村圏に県下では、飛騨、可茂の二カ所が申請されているが、具体的にどのようなものか、またこれの指定による財政面のしわ寄せはないか。

(三)診療費の一部負担の徴収は、昨年比で努力の後がどうか。

(三)本年度から具体化された、広城市町村圏に県下では、飛騨、可茂の二カ所が申請されているが、具体的にどのようなものか、またこれの指定による財政面のしわ寄せはないか。

復旧調査の状況報告

一 継続審議を議決

さきの三月定例会において、災害復旧対策事項の調査が、産業土木常任委員会に付託されておりました。その後、今度の定例会までの調査の状況等について、委員長が中間報告を行いました。しかし、調査が終了しないため、さらに次の議会までの継続審議の議決が行なわれました。

白川町村長は、一定の規模を設け、近くの市町村が協力して公共施設や文化施設を整備し、農村でも都市なみの生活水準を確保するのがねらいで、人口十万人を標準とする地域が指定される。本村は、美濃加茂市を中心とした可茂地域に含まれているが、広域行政とはいえず、地方における中央集権的要素が強く、本村のようなへき地では、指定されたからといってすぐ中央部との性格格差が縮まるとは考えられない。

打ち合せを行なう。
七月四日

神土地区の道路、橋関係の小
災害調査を行なう。

七月七日

越原、五加地区の道路、橋関係の査定調査を行なう。

二日間の査定調査の結果は次のとおり。

復旧済 道路 二十七カ所
橋 二十三カ所
未復旧 道路 五カ所
橋 十一カ所

七月十四日、十五日、十六日の三日間、農地と農業用施設の査定調査を二班に分けて実施した。

復旧済 二百八十八カ所
未復旧 百五十九カ所
失格 五十四カ所
取消し 十六カ所

委員を開催し、村単小災害の査定調査について、村当局の説明を聞き、日程などについて

六月二十八日



⑨

みんなの健康

健康診断を受けましょう

私たちは日ごろ健康で、からだのどこにも苦痛も悩みもないときには安心し、時には無理なこともしがちなものです。ところが、一度でもどこかに痛みがあったり、何か悩みごとがあったりする

と、大した病気ではなくても非常に心配なものです。しかし、ひとはさまざまで、何か病気があつても大したことはない

楽観的に考え、なかなか医者にかからないひともあり、中には少しでもどこか悪いとさっそく医者に飛んで来るひともあります。一般に楽観的なひとは、病気が重くなつてから、医者にかかりやすく、神経質なひとほど軽いうちに医者にかかるようです。

に医師の診察を受けるのが、原則です。

健康診断の中には、個人が医師のもとに行き、診察を受ける健康診断と、学童検診、保健所の行なう住民健診、ガン健診、母子センターなどで行なう妊産婦健診など集団的に健康診断を行なうものがあります。一般に言つて、集団的に行なう健康診断では、からだの一部について重点的に行なわれるものです。

例えば、住民健診では、肺や心臓が悪いかわからないか、特に肺結核があるかわからないかをみるものであり、本村で行なつてゐる成人病健診では、高血圧、動脈硬化や、心臓病があるかわないかを主としてみるものであり、また、妊産婦健診では、妊娠が正常に行なつてゐるのか、何か余病がでてゐないかなどを主としてみるものです。

これに対し、個人的に医師のもとに行き、健康診断を受ける場合は、個人の希望により、できる範囲の診察やいろいろの検査をしてもらえます。

行なわれる健康診断は、法律に定められていることが多いので、国や県や村から補助金がでてゐるので、個人の費用が少なくて済みますが、個人的に健康診断を受ける場合には、病気のときの診察と同じように、相当の費用のかかることを覚悟しなければなりません。仕事などが忙しいことや、めんどうなためなどで、健康な時に自分から進んで、医師の診察を受けるという

ことは、なかなか難しいものです。しかし、病気にかからないようになり、病気になつても、軽いうちになおすことは、最も望ましいことであり、そのためには、定期的に健康診断を受けることが最も大切です。

たとえば、健康診断の際、相当の費用がかつたとしても、医師にかからないで病気になつたり、病気を重くしたりした時とくらべれば、健康診断の方が結局は安あがりということになります。自分の健康と金銭的な面とを共に考えるならば、法律で定め定期的に行なわれている集団的な健康診断を機会あるごとに受け、そのつど、医師の適切な指示に従うのが、最も効果的な健康を守る方法になるものと考えます。

のがあります。

乳児検診

生後、満一歳までの間に、発育成長が正常に行なつてゐるかどうかをみるもので、非常に大切な健康診断です。特に、この乳児期に早めからからだの異常を発見し、適切な治療を行なわないと、とり返しのつかない場合があります。

例えば、股関節脱臼とか一種の精神薄弱であるフェニルケトン尿症などいろいろな重要な疾患の中には乳児期に完全に治せるものがあります。また、乳児期から、気をつけなければ、悪化しない病気もあります。正常な成長発育をしてゐる場合でも、乳児期から、健康診断を受け、適切な助言を受けることにより、抵抗力のある健康な子どもとなつて行くのです。

三歳児検診

三つ児のたましい百までというように、三歳前後から、こどもは肉体的だけでなく、精神的にも大きく成長するので、三歳児に健康診断が行なわれています。この検診は、現在年一回保健所の医師により行なわれております。

◎保育園での検診

保育園、小、中学校でも、年一回以上の健康診断が行なわれ、

学校から大学まで、年一回以上の健康診断が行なわれることになってゐます。

住民検診

住民検診は、学校における検診職場における検診に対応するもので、他の検診で健康診断を受けていないひとびとの受けるものです。したがつて乳幼児、主婦、農家などの自家営業を行なつてゐるひとが受けます。この健康診断は結核にかかつてゐるかどうかを特に調べるものです。ことしも七月に保健所が巡回して行ないました。

ガン検診

ガンの早期発見を目的として、岐阜県が希望者に対して行なつてゐます。ガンは、いろいろの場所に発生しますので、同じ検診で、全身のガンが発見できるわけにはいきません。子宮ガンに対する検診、胃ガンに対する検診などが、別個に行なわれるわけです。

成人病検診

本村でも、毎年行なわれてゐます。ことしも七月下旬に行なわれました。検診で異常を指摘されたひとは、定期的に医師にかかりましょう。

妊産婦検診

毎月、毎週の検診を受けましょう。

ふるさとへの便り

村は心のよりどころ

すくすく伸びることしの東中卒業生

係では広報を、「ふるさとへ便り」として試験的にこの春東白川中学校を卒業し、速く離れて働いたり勉強しているひとに送ってみました。

このひとたちが、社会の荒波にもまれながら、だんだんと大人になっていく課程の中の心のよりどころ、ふるさとの様子を毎月の広報でお知らせしようと考えたものです。

とまどいながらも、着実に成長しているようすが手にとるような返事がきましたので紹介しましょう。

トヨタ病院付属看護婦学校に入
学して三カ月の今、もう一度入学
当時の事をふり返ってみると、ず
いぶんあせっていたように思いま
す。最初は何もわからなかった
のが新しくできた友だちと励まし

合いながら、今ここまでやってき
ました。ここで、人間関係のむず
かしさというものが、はっきりわ
かりました。

先輩と後輩、友だち、中学生の
時と違っただけにはずいぶん頭を
痛めたものです。この中でいちば
ん驚いたのは、先輩と後輩の差で
す。こんなにも違うのかと思うと
内心少し残念に思いました。しか
し、長い人生の中で、こんな壁が
まだまだあると思うとやる気がで
てきます。

今、私のやっている事は看護に
必要な学問ばかり学んでいるん
ですがこの学問も中学校の時とはぜ
んぜん違
っていて
看護に関
する事は
かり先生
の大部分
は医師で
す。

めはなかなかとけこむことができ
ず、家のことばかり考えていたの
ですが、今では慣れ楽しい生活を
送っています。もうすぐ夏休み、
村の山と川と空気を思いだすと胸
がはずんでなりません。

愛知県豊田市

トヨタ病院付属看護婦学校
安江まゆみ(大明神)

広報をありがとうございます
家にいたころは、毎月読んでいま
したので、手にした時はとてもな
つかしくうれしかったです。

私たちが、東白川を離れて早く
も三カ月以上の月日が流れ、この
間一日として、ふるさとのことを
思い浮べなかつた日はありません
仕事をしている時、大きな機械を
相手に小さな自分が機械に使われ
ている。そんな時とてもさみしく
ふと、ひとり考えていたことは
やはり忘れられない、ふるさとの
事ばかりでした。

遠く離れて、始めてふるさとの
良さを知った私たちです。

中学時代まで、とても楽な、し
あわせな生活をしてきた私たち、
急に大きな社会というところへ入
り、ひとと変らない社会人として
扱われ、始めはとても緊張しまし
た。

文芸

～俳句～



神戸阜川
(正樹)

下開に

いたりて水のよどみけり

乳母車に

寝かせ歩きや橋すすみ

空任に

みみず乾しけり夜釣跡

二三日

だけの民宿帖の里

風涼し

渚と呼べる山の駅

百合剪りて

花にすがしき露を見る

執念に

終始養蚕五十年

子狐の

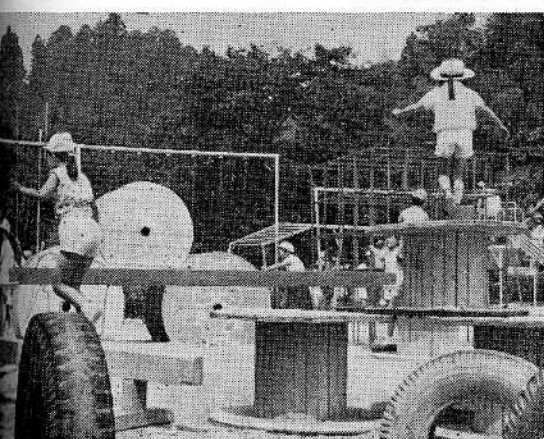
輪禍騒ぎや五月闇

桐畑や

幾色も聞く蝉の声



発行が遅れました。先月の特
集、中学生の勤労学習の記事は、
村内ばかりでなく、村外にもいろ
いろな反響がありました。声が聞
ける記事は、編集のしがいがあ
ります。



使しようで生きた 療品施設

子どもが物置きで遊んでいるので危ないなんていわないで
下さい。
これは、全部固定されて、ちゃんとした遊び場になってい
るのです。
写真は、五加小学校の先生たちの作ですが、アイデアひと
りでは、全部固定されて、ちゃんとした遊び場になってい
るのです。
金さえあればの時代に、金を使わなくても充実したものが
作れる、すばらしい見本といえましょう。

こんな
わけで、
私の一日
は学校で
の生活、
寮の生活
とで毎日
が過ぎて
いきます